

In English?

## 言語科学会 第 14 回年次国際大会 (JSLS2012) 研究発表募集

言語科学会第 14 回国際年次大会では、(1) 口頭発表および (2) ポスター発表の 2 つの形態で、日本語または英語での研究発表を募集いたします。発表内容は、言語科学に関するすべてのテーマを歓迎いたします。みなさまのご応募をお待ちしております。

### 招待講演者

- ・ [Prof. Colin Phillips \(University of Maryland, USA\)](#)
- ・ [Prof. Niels Schiller \(Leiden University, the Netherlands\)](#)
- ・ [今井むつみ教授 \(慶應義塾大学環境情報学部教授\)](#)

### 第 14 回年次国際大会実行委員長

玉岡賀津雄 (名古屋大学大学院国際言語文化研究科)

- ・ 言語科学会 <http://www.jsls.jpn.org/>
- ・ JSLS2012 <http://www.jslsweb.sakura.ne.jp/jsls2012/>

大会日程：2012 年 6 月 30 日 (土) ~ 7 月 1 日 (日) の 2 日間

- ・ 6 月 29 日 (金) の午後に大会前講演 (pre-conference talks) を企画しております。

大会会場：名古屋大学 (東山キャンパス)

- ・ <http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/access/>

## 研究発表募集

言語科学会は、「言語の理論的・実証的研究をとおして、言語科学の発展に資するとともに、人間理解に貢献すること」を目的とした学会です。そのスコープは、言語理論 (音韻論、形態論、統語論、意味論、語用論 / 運用論)、第一言語獲得、第二言語習得、心理言語学、言語理解、言語産出 (発話)、母語教育、外国語教育、自然言語処理、脳科学、バイリンガリズム、社会言語学、談話研究、言語哲学など、きわめて広範囲に及びます。本学会は、こうした広範囲の研究者がそれぞれの専門領域に留まることなく、広い視野からの問題意識を持ち、関連領域の研究者と積極的な意見交換を行う場を提供します。

研究発表は、以前に他の学会や学術誌上で発表されていないものに限り、発表は、口頭発表の場合には 25 分 (発表 20 分と質疑 5 分)、ポスター発表の場合には 90 分とします。発表言語は日本語か英語のいずれかです。

発表応募締切

## 発表応募資格

発表者は、2012 年 6 月 1 日の時点で言語科学会の会員でなければなりません。共同発表者は学会会員である必要はありませんが、大会に参加する場合は参加登録が必要となります。

学会会員申込みの方法は、以下のページをご参照ください。

<http://www.jsls.jp/application-j.html>

## 応募要領

下記の申請書（メール本文に記入）とともに、発表題目と要旨（添付ファイル）を電子メールにてお送りください。

- ・宛先：[jsls2012-apply@googlegroups.com](mailto:jsls2012-apply@googlegroups.com)
- ・件名：口頭発表（もしくはポスター発表）

申請書（メール本文）:

1. 発表題目と発表形態（口頭またはポスター）
2. 著者名
3. 所属
4. 連絡先メールアドレス
5. 連絡先電話番号
6. 発表言語
7. 発表カテゴリ（以下から1つを選ぶ）
  - a. バイリンガリズム
  - b. 脳科学
  - c. 談話（会話分析を含む）
  - d. 第一言語習得
  - e. 言語教育（第一言語、第二言語、外国語）
  - f. 言語人類学
  - g. 言語哲学
  - h. 形態論
  - i. 自然言語処理
  - j. 音韻論 / 音声学
  - k. 語用論
  - l. 心理言語学
  - m. 第二言語習得
  - n. 意味論
  - o. 社会言語学
  - p. 統語論
  - q. その他（特定してください）
8. キーワード 5語程度

発表題目と要旨（添付ファイル）:

発表題目と要旨はメールの添付ファイルにして送ってください。（匿名査読を行うため、ファイルには著者が分かる情報を残さないでください。）

フォーマット:

1. ページサイズとページ数:
  - 1-1. 口頭: 2ページ以内（題目、図表、引用文献を含む）
  - 1-2. ポスター: 1ページ以内（題目、図表、引用文献を含む）
2. 余白:  
上下 30 , 左右 25
3. フォント:  
日本語: MS明朝, アルファベット: Times New Roman
4. フォントサイズ:  
本文: 12ポイント, 注および引用文献: 10ポイント

ファイルはPDF, テキスト, MSWordのいずれかの形式で保存してください。  
これ以外の形式は受け付けられません。  
ファイル名は発表者名としてください（例, brown-roger.pdf）。

査読は複数名の査読者により匿名で行います。結果は3月末までに通知されます（口頭発表を希望した方にポスター発表をお願いすることもあります）。発表が採択された方には、までに大会ハンドブック用原稿を提出していただきます。口頭発表の場合はA4用紙4ページ以内、ポスターの場合は2ページ以内（モノクロ印刷）となります。フォーマットは投稿時のフォーマットとほぼ同様ですが、採択されてから指示がありますのでそれに従ってください。

JLS2012 に関する問い合わせ先 :

- [jsls2012@googlegroups.com](mailto:jsls2012@googlegroups.com)